

(別紙様式2)

### 平成29年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 岩手県  
農業委員会名： 葛巻町農業委員会

#### I 農業委員会の状況(平成30年3月31日現在)

##### 1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	523	3,270				3,790
経営耕地面積	239	2,131	669	6	1456	2,370
遊休農地面積	4	11	11	0	0	15
農地台帳面積	531	3,339	3,327	12		3,870

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	697
自給的農家数	270
販売農家数	427
主業農家数	169
準主業農家数	63
副業的農家数	

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	1,116
女性	491
40代以下	284

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	118
基本構想水準到達者	41
認定新規就農者	0
農業参入法人	1
集落営農経営	0
特定農業団体	
集落営農組織	

※農業委員会調べ

##### 2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 3 0 年 8 月 1 9 日

	選挙委員		選任委員				合計	
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦		
農業委員数	10	10	1	1	—	4	6	16
認定農業者	—	5	0	1	—	1	2	7
女性	—	0	0	0	—	3	3	3
40代以下	—	1	0	0	—	4	4	5

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 年 月 日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数		
認定農業者	—	
認定農業者に準ずる者	—	
女性	—	
40代以下	—	
中立委員	—	

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員			

\*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

## II 担い手への農地の利用集積・集約化

### 1 現状及び課題

現 状 (平成29年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	3,790ha	2,339ha	61.7%
課 題	農業従事者の高齢化や後継者不在などにより担い手が減少し、地域によっては耕作条件がよい農地でも借り手が見つからない状況にある。また、集積が難しい耕作条件不利地は、耕作放棄地になりやすい傾向がある。		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入  
 ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

### 2 平成29年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
2,596ha	2,348ha	21 ha	90.4%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入  
 ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入  
 ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度内に農用地利用集積計画の終期が到来する対象者へ周知し、農地中間管理事業への移行や利用権の再設定を促す。(随時)</li> <li>・農地の集積・集約化を図るため、関係機関と連携し、地域集積に向けた話し合いを進める。(田代地区)</li> <li>・各地区担当委員の相談活動により、新規貸付者の掘り起こしを行う。(随時)</li> </ul>
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農用地利用集積計画の更新などにより、終期が到来する対象者等へ農地中間管理事業を周知し、担い手への集積を推進した。(随時)</li> <li>・田代地区において農地利用の方向性について話し合い、地域集積に取り組んだ。(8~2月)</li> </ul>

- ※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	相続未登記農地など手続きに時間を要する案件が多く、当初の集積目標を達成できなかった。
活動に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約が終了する農家に対して、農地中間管理事業の利用を促すとともに、新規掘り起こしにより集積面積が増加した。</li> <li>・田代地区の地域集積を手掛け、新たに農地中間管理機構へ12.8haの農地を貸し付けた。(担い手への集積は次年度繰越)</li> </ul>

### Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

#### 1 現状及び課題

新規参入の状況	27年度新規参入者数	28年度新規参入者数	29年度新規参入者数
	0 経営体	1 経営体	1 経営体
	27年度新規参入者が取得した農地面積	28年度新規参入者が取得した農地面積	29年度新規参入者が取得した農地面積
	0 ha	0.1 ha	0.1 ha
課題	定住促進に伴う農地取得であり、家庭菜園的な利用となっている。本町における地理的な条件等から新規参入者が見込めない状況にある。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 2 平成29年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
1 経営体	1 経営体	100%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
0.1 ha	0.1 ha	100%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町定住対策担当課と連携し、定住希望者等に対して利用可能な農地情報を提供する。</li> <li>・離農を検討している農業者の農地や機械の保有状況等について情報収集する。</li> </ul>
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耕作希望者に対する農地情報の提供と貸借手続等の相談に応じた。(10月 1件)</li> </ul>

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	新規定住者の農地利用により目標を達成することができた。
活動に対する評価	定住対策担当課と連携し、定住希望者等に対する相談活動を行うことができた。

#### IV 遊休農地に関する措置に関する評価

##### 1 現状及び課題

現 状 (平成29年12月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	3,805ha	15ha	0.4%
課 題	遊休農地の荒廃が進み、非農地判断相当の農地が増えている。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

##### 2 平成29年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
2ha	9ha	450.0%

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

##### 3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
	農地の利用状況調査		16人	7月～9月	9月～11月
調査方法		農地パトロール月間を設定し、農業委員及び農地利用集積促進員等による現地調査並びに対策検討会を開催する。			
農地の利用意向調査		調査実施時期:11月			
その他の活動		遊休農地を利用した「あとつぎ隊農園」への支援等			
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
		16人	7月～8月	9月～10月	
	農地の利用意向調査	調査実施時期	10月	調査結果取りまとめ時期 11月～12月	
		第32条第1項第1号		第32条第1項第2号	第33条
		調査数:	25筆	調査数:	0筆
調査面積:		5.5ha	調査面積:	0ha	
その他の活動	遊休農地を利用した「あとつぎ隊農園」への支援、農業委員によるソバの作付け				

##### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	新たな遊休農地の発生があるものの、再生困難な荒廃農地への移行などにより遊休農地が減少した。
活動に対する評価	農業委員等による農家指導や貸借などにより、遊休農地の解消につながった。

## V 違反転用への適正な対応

### 1 現状及び課題

現 状 (平成30年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	3,790ha	0ha
課 題	山間地における植林などは、地目が農地かどうか見た目では判断しにくい状況にある。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

### 2 平成29年度実績

実 績①	増減(B-①)
0ha	0ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

### 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員が各担当地区において日常的な監視活動を行う。</li> <li>・7月～9月を農地パトロール月間として位置づけ、農業委員会と関係機関が連携し、パトロールを実施する</li> </ul>
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員が各担当地区において日常的な監視活動を行った。</li> <li>・7月～8月を農地パトロール月間として位置づけ、農業委員会と関係機関が連携し、パトロールを実施した。</li> </ul>
活動に対する評価	日常的な監視活動により、違反転用の防止が図られた。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

## VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

### 1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 21件、うち許可 21件及び不許可 0件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請書等に基づき、農業委員及び事務局職員により現地確認を行っている。			
	是正措置	なし			
総会等での審議	実施状況	現地確認委員、地区担当委員による現地確認結果を報告し、調査書等を活用しながら許可要件の適否について審議している。			
	是正措置	なし			
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	21件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件		
	是正措置	なし			
審議結果等の公表	実施状況	議事録により公表している。			
	是正措置	なし			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 30日	処理期間(平均)	18日
	是正措置	なし			

### 2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 28件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請書等に基づき、農業委員及び事務局職員が現地確認を行っている。			
	是正措置	なし			
総会等での審議	実施状況	現地確認委員、地区担当委員による現地確認結果を報告し、調査書等を活用しながら許可要件の適否について審議している。			
	是正措置	なし			
審議結果等の公表	実施状況	議事録により公表している。			
	是正措置	なし			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 30日	処理期間(平均)	15日
	是正措置	なし			

### 3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		6 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		5 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		0 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		0 法人
	提出しなかった理由		
	対応方針		
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0 法人
	対応状況		

### 4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容	
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 126件 公表時期 平成30年1月 情報の提供方法:町ホームページでの公開及び農業委員会窓口において提供
	是正措置	なし
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 110件 取りまとめ時期 平成30年3月 情報の提供方法:閲覧
	是正措置	なし
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 3,870ha データ更新:個々の事案については随時更新のほか、年1回、固定資産課税台帳及び住民基本台帳と照合し加除修正を行っている。 公表:農地の状況については、全国農地ナビで検索可能である。
		是正措置

#### ※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

## Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 なし 〈対処内容〉
農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉 なし 〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

## Ⅷ 事務の実施状況の公表等

### 1 総会等の議事録の公表

- HPに公表している      その他の方法で公表している

--

### 2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数      0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

### 3 活動計画の点検・評価の公表

- HPに公表している      その他の方法で公表している

--